

としょかんだより



7・8月の読書目標 課題図書・指定図書を読もう

7・8月の読書目標は「課題図書・指定図書を読もう」です。
図書館にも課題図書や指定図書が準備されていますので、ぜひ借りに来て下さい。
本の書名等の詳しい内容は、この図書館だよりの裏面で紹介しています。

感想文・感想画、ともに課題・指定以外に【自由】の部にも出品が可能です。
ぜひチャレンジしてくださいね！

また夏休み中の図書館開館日については後日「夏休みのしおり」に掲載します。
夏休み特別企画も準備していますのでお楽しみに！夏休みも図書館に来て読書や課題に取り組んでください。



7月は七夕です。図書館には、笹が飾られている
ので短冊に願い事を書きにぜひ来て下さい。

【七夕クイズ】

第一問 天の川はいつ見ることができるでしょうか？

- ① 夏ならいつでも
- ② 7月の間だけ
- ③ いつでも見える



第二問 織姫と彦星が会うために、天の川に橋をかけてくれる鳥はなんのでしょうか？

- ① ツル
- ② カササギ
- ③ フラミンゴ

第三問 七夕飾りの中にふくまれている「意外なもの」はなんのでしょうか？

- ① 勉強机
- ② ゴミ箱
- ③ 黒板



答え
第一問 ③ 他の季節だと星の光が弱くなって見つけにくいですが、夏以外でも見ることが出来ます。
第二問 ② カラスの仲間「カチカチ（勝ち勝ち）」と鳴くので縁起が良いと言われています。
第三問 ② 七夕飾りの中には、折り紙で作った「くずかご」=ゴミ箱があります。「物を大切にしように」「整理整頓が上手になりますように」という願いがこめられています。

課題図書・指定図書

【感想文 課題図書】



『スクラッチ』

コロナ禍で「総体」が中止になったバレー部キャプテンの鈴音。美術部部長の千暁は出展する予定の「市郡展」も審査が中止。「平常心」と自分に言い聞かせ「カラフルな運動部の群像」の出展作を描き続ける千暁のキャンパスに、鈴音が不注意から墨を飛ばしてしまい…。コロナ禍で黒く塗りつぶされた中三の夏。そのなかでもがきながら自分たちらしい生き方を掴み取っていく中学生たちの、疾走する”爪痕”を描く物語。



『アップステージ シャイな私が舞台に立つまで』

シーラは目立つことが大好きな女の子。学校で「ザ・ミュージック・マン」のミュージカルに取り組むことになり、みんなその話題でもちきりだ。実はシーラは歌がうまい。先生や親友に強くすすめられてオーディションを受け、カルテットのひとりに選ばれる。練習を重ねるうち、シーラはこのミュージカルを心から愛するようになる。さまざまなトラブルや淡い恋の芽生えのなか、とうとう幕を開ける日がやってきて……というユーモアいっぱいの物語。



『人がつくった川・荒川』

水害からいのちを守り、暮らしを豊かにする』

江戸をつくったのは家康じゃなく荒川だった？地球温暖化で川が大ピンチ！？面白くてスィスイ読める、川と人とをめぐるノンフィクション。

【感想画 指定図書】



『しずかな魔女』

中一の草子は、図書館に通う日々を送っている。ある日ふとしたことをきっかけに、初めてレファレンスを希望する。やがて司書の深津さんが手渡してくれたのは、そっけない、白い紙の束。そこに描かれていたのは、ふたりの少女の、まぶしいなつのひびだったー。



『空から見える、あの子の心』

ひとりで校庭を歩き回ったり地面に寝そべったりする不思議な男の子、ジョーイ。周囲に馴染めないジョーイを気にかけていたエイプリルは、ある日ジョーイが校庭に巨大な絵をかいていることに気がつく。渦巻き、タイガー、雪の結晶…壮大なアートの数々に深く感動したエイプリルは、大騒ぎをせずにそっとジョーイを見守る。しかし、ひょんなことからジョーイの秘密が知れわたり、学校中を巻き込んだ大騒動に発展してしまう！



『ボーダレス・ケアラー』

生きてても、生きてなくてもお世話します』

祖母が飼っていた犬の豆蔵が死んでひと月あまり。海斗は豆蔵の空のリードを持って散歩をすると、「ボーダー」になった豆蔵や町角にいる「ボーダー」の姿が見えることに気がつく。「ボーダー」とは、死後の世界へ行かずに生と死のはざまに立っている存在。海斗は、ボーダーの生前の思いを調べ、時にはその思いを遂げる手伝いをするようになる。そして、気になるボーダー、中学生の「セーラ」について調べ始めると……。